



株式会社 河口家具製作所

「天然無垢の木の素材を生かし
新しい家具を創造」

今回紹介する企業は、食器棚や書棚、ソファなどの家具を製作し、大手小売店を通じて、全国の消費者へ販売する株式会社河口家具製作所です。

河口健社長（54歳）の父、故河口三男さんが、家具のまち・大川市で昭和34年創業。平成5年、大川市や筑後市にあった3つの工場を統合し、現在の本社がある田脇に移転します。

同社は創業時から、天然無垢の素材を生かした家具作りに取り組んできました。「木材の中には空気の層がたくさんあるの

で、木に囲まれた暮らしは夏は涼しく、冬は暖かい。暮らしが豊かになります」と話す河口社長。素材感を出すため、節や割れをわざと残し、味のある家具作りも業界で先駆けて始めました。「破れたジーンズをわざとはく人がいるでしょう。逆転の発想で、表面にわざと傷を入れた家具作りにも挑戦中です」と笑顔で話します。

また同社は、材料を仕入れて加工から塗装、組み立て、梱包まで一貫して行っているため、顧客の要望にも細かく対応できるのが強み。「セールス・エン

ジニア」と呼ばれる、家具の図面が書ける営業マンが全国を飛び回り、顧客の要望をすぐ図面にして、分かりやすく商品を提案しています。社会の変化やライフスタイルの多様化に合わせて取り組みも必要と、インターネットを通じた情報発信にも力を入れる同社。今年に入って公式サイトを一新し、自社商品の

良さをしっかりとPRするとともに、インターネット販売への対応も視野に入れています。

「県内の家具事業者はここ20年で半減するなど、厳しい状況が続いていますが、残っている会社は頑張っている優良企業だけだ」と、家具業界の現状について話す河口社長は、協同組合福岡・大川家具工業会の副理事長も務めています。

厳しい状況の中ですが、同社は社員が一丸となり、常にパイオニア精神で個性的な家具作りをチャレンジを続けています。

●社長のひとこと

今の時代、全ての人に満足してもらえないような家具作りはできません。お客様の1パーセントでもいいから、そのお客様に満足してもらえて、末永く使っていただけのような良質な家具作りを目指していきます。

【問】市商工・ブランド振興課 企業誘致・ベンチャー支援係 ☎77・8762



4



1



3



2

- 1 材料の加工から製品の組み立て、梱包まで一貫して行われる工場
- 2 本社に設置されているショールーム
- 3 「常にチャレンジすることが大事」と話す河口社長
- 4 本社社屋と工場

【企業情報】

- 本社所在地=田脇 289-1
- ☎ 74・4661
- 資本金=1000万円
- 代表取締役社長=河口健
- 従業員=50人